

2025 年 7 月 9 日

長野県知事 様

令和 7 年度長野県産業廃棄物 3 R 実践計画書

下記のとおり、産業廃棄物 3 R 実践計画書を提出します。

協定期間	令和 6 年度から 令和 7 年度	
会 社 名	株式会社大原建設	
住 所	〒390-0315 長野県松本市岡田町627番地	
代 表 者 名	代表取締役 大原 篤	
業 種	製造業 ・ 建設業	
処 理 施 設 所 在 地 (処理施設を有する場合)	施設名	所 在 地
担 当 部 署	総務	
担 当 者 名	齊藤光春	
連 絡 先	T E L	0263-46-6009
	F A X	0263-46-9285
	電子メールアドレス	info@oo-ken.net
ホームページアドレス	http://www.oo-ken.net	

1 産業廃棄物 3 R 実践方針

産業廃棄物の適正処理・減量化・再生利用に取り組む。
エコアクション21の誓約に基づき企業の成長と経済的、技術的に可能な範囲で
産業廃棄物の排出量の削減に努力する。

2 排出抑制、リサイクルのための目標値及び過年度実績値

	7 年度目標値	6 年度実績値	5 年度実績値	4 年度実績値
総排出量の推移 (t・kg・m ³)	9316.5	1735.2	719.2	2448.3
リサイクル量の推移 (t・kg・m ³)	1711.2	1735.2	719.2	1749.3
売上高の推移 (円)		集計中	1,191,503,590	1,112,010,832

3 排出抑制、リサイクルのための取組内容

施工計画において設計図書を精査し指示書以外にもリサイクル製品の使用が可能か検討し提案する。

分別収集を徹底しリサイクル率を高める。

昨年度は取引先からの突発的な依頼により工場施設の解体を請負ったため排出量が増大した、本年は通常の排出量に戻る予定のため計画通りに推移するものと考え、本年も現場での積込時の分別を徹底したい。

以下の観点も参考としていただいて構いません。（必要に応じ写真等を添付してください。）

- ・産業廃棄物処理責任者等
- ・産業廃棄物の種類、排出量、処理量、処理の方法等に関する情報公開
- ・産業廃棄物処理施設の地域への公開、説明（処理施設を有する場合）
- ・処理を委託する処理業者（施設）の現地確認計画
- ・従業員教育（研修）計画
- ・リサイクル促進に向けた取組（計画段階、実施段階での工夫など）
- ・処理委託した廃棄物について、不法投棄・不適正処理が生じた場合の排出事業者責任の徹底
- ・不適正処理を発見した場合の協力体制
- ・自社処理廃棄物の管理方法（自社処理を行っている場合）
- ・独自に取り組む事項

代替素材への転換（化石燃料由来プラスチック製品等からバイオマスプラスチックなど環境負荷の低い素材や製品へ転換していくこと）、環境認証制度等の取得（環境 ISO 14001、エコアクション 21 等）、電子マニフェスト（公益財団法人 日本産業廃棄物処理振興センター）の導入等。

4 リサイクル製品使用率目標値

※リサイクル製品使用率＝リサイクル製品（材料）使用量／全体材料使用量（％）

製品（材料）種別	当年度目標値	過年度実績値		
	7 年度 目標値	6 年度 実績値	5 年度 実績値	4 年度 実績値
再生砕石	100%	100%	100%	100%
再生アスファルト	100%	100%	100%	100%
金属	100%	100%		
全 体	100%	100%	100%	100%